

日時：2009年3月11日（水）14:00～15:30@いしぐれホール

参加者：一年生4人、二年生12人、三年生1人、4年生1人 合計18人

□ 企画について

- ・ 作ったり調べたりするものがなく、体のみ使うワークショップだったので子どもたちが集中できるものが少なくおさめるのが難しかった。
- ・ 体をつかうといった、新しいことができたのはよかった。
- ・ 参加する予定の子が数人来れなかった。
- ・ 子どもを集中させるものが少なかったため、カメラやカギ等学生の所有物に異常な執着心を見せた。カメラ係はチームにひとりでもいいのではないが。
- ・ 集合写真は見る側はいいが、動きを静止しなければならない子どもたちは見せ物状態でかわいそうだった。
- ・ ジェスチャーゲームは「自分だったらこうするのに」という思いで思ったより集中して見てくれた。
- ・ 建築体操も、ジェスチャーも、クイズを答えるときが楽しそうだった。
- ・ クイズのとき、みなバラバラしていて統制が難しかった。もっとメリハリがつくように企画できたらよかった。内容が難しく中学年向きで、1、2年生の集中力が続かなかった。

□意識や態度について

- ・ 最高学年としての意識が足りず、見学の仕方、子どもへの接し方、小学校内での過ごし方など、分からずに行っていることが多く、正しいことが他の学生につたえられなかった。
- ・ 自分たちが子どもにとっての「先生」という意識がなかった。気が緩んでいた。
- ・ 普通の先生と同じように接しては自分たちの意味がないと思う。
- ・ 次回からあらかじめ企画内容を先生方につたえておくことで誤解をなくす。
- ・ どこまで子どもたちに注意をしていいのかわからない。普段先生方が行っている基本的な指導を教えてほしい。
- ・ 子どもたちをしかる役目の人がいなかった。
- ・ 服装、髪型に関して、要望があれば気をつけるのであってほしい。今回はどの部分が悪かったのかわからない。カラータイツがいけなかったのか、ジャージがいけなかったのか。
- ・ 帰りの会を行っている時間に堂々と集団で廊下を歩いたのはよくなかった。見学に仕方について他に悪かった部分があったら教えてほしい。
- ・ 給食の食器の返し方（教室で返してもいいのか、別で返した方がいいのか）、給食の時間が何時から何時までで、その次の時間がどうなっているのか知りたい。